

一言メッセージ



神様と上地先生に感謝

イサク・宮里眞輝(70歳)

私は毎日、神様の保護の下で生き(生かされている)、いつも神様が共にいて見守ってくださり、危険な目にも、何の事故にも遭うことなく、健康に恵まれ、日々働いている。

これも神様が私の事思い、私を保護して下さっているお陰だと深く感謝しているところです。教会に来ないで神様を識らなければ、無為に日々を過ごしていた事でしょう。

私は今、神様と、教会に導いて下さった上地先生やすべての人々に感謝しています。



いつの日にかは

ユリヤ・仲松幸子(68歳)

首里聖アンデレ教会が、神様のご庇護の下で、50周年目を迎えることが出来た事を心からお祝い申し上げます。



「だれも健全な教えを聞こうとしない時が来ます」の御言葉通り、私も教会を離れ、聖書も読まずの生活を長年過ごしてきました。「種を蒔く人」のたとえは私に投げがけられた御言葉に思えます。

記念誌への投稿もできず逃げていましたが、いつの日にかは「良い土地に落ちた種」になるよう祈りながら・・・



神様からの最高の贈り物

テレサ・翠宮城啓子(62歳)

主人の祖母、母、主人が聖公会の信徒として歩んでいる姿を見てきました。御言葉を聞きたくて、受け入れてくれる教会を探していました。それがこの教会へと私を導かれたのだと思います。



首里聖アンデレ教会設立50周年のこのよき日に堅信を受けられることになり、神様からいただいた最高の贈り物だと感謝しております。

今後の自分の道しるべとして、詩編62編を心に留め、信仰を深めていきたいと思います。

「わたしの魂は沈黙して、
ただ神に向かう。
神にわたしの救いはある。
神こそ、わたしの岩、
わたしの救い、砦の塔。
わたしは決して動搖しない」



アンデレ教会との深いご縁

ヘレン・鈴木裕子(50歳)

首里聖アンデレ教会設立50周年、おめでとうございます。歴史と伝統あるこの教会の記念の時に、集うことができ、心より嬉しく思っております。



私は東京から2年前に首里に引っ越ししてまいりました。教籍は、まだ東京なのですが、時々こちらに伺い、祈りの時を与えていただいておりますことに深く感謝しております。

初めて訪れたとき、婦人会の皆様には大変親切にしていただき、また、いろいろな方に心をかけていただいて、すっかり居心地よく、愛餐会にも出席させていただいたことを覚えています。また、話は聞いていたのですが、山川さんに、今首里聖アンデレ教会にある「伊是名聖霊教会の鐘」のことを教えていただき、東京の聖アンデレ教会との深いご縁も感じました。

神様がここへ導いてくださったこと、そして、皆様と共に祈り、50周年の日を祝うことができますことを本当に感謝しております。



温かくて素晴らしい教会

こう よんじゅ
マーガレット・高 英珠(51歳)

私が首里聖アンデレ教会の主日礼拝に初めて出席したのは2005年12月11日でした。2005年10月6日に来沖して、2ヶ月ほどは島袋諸聖徒教会の主日礼拝に出席しました。その後、沖縄教区内の聖公会教会を全部見回る機会が与えられ、首里にも辿り着いたのでした。とても奇麗な聖堂で素晴らしい教会だと思いました。



2006年2月12日から姜司祭が首里聖アンデレ教会で毎主日聖餐式の司式をすることになりました。その時歓迎会を開いていただき、素晴らしいお花束もいただき、とても嬉しかったです。まだ日本語で話も通じないので、私が寂しがらないようにお声をかけてくださったり、たくさんのお話を聞かせてくださったり、温かく迎えていただきまして、とても有り難く思いました。

2007年4月8日に牧師館に引っ越しして早3年6ヶ月経ちましたが、牧師館に入居してから暫らくは大変でした。まだまだ日本語が上手に話せないので、教会のこととアンデレ寮のことで時をかまわず呼び鈴が鳴ったり電話が鳴ったりして、また、いろんな工事もあって大変だったので。今はだいぶ慣れています。

今年は特に教会設立50周年を迎えて、忙しい日々の中で楽しく過ごしています。50年間首里聖アンデレ教会を導き支えたのは、もちろん神様のご計画と御恵みだったと思いますが、もう一つ信徒の皆さんのご奉仕も大きな力だったと思います。首里聖アンデレ教会の皆様は、神様からいただいたそれぞれの賜物ができる限りのものは何でも一生懸命にやっていらっしゃって本当に素晴らしいことだと思い、感心しています。これから先50年も神様のご計画とお導きが楽しみです。



未来に向けて一緒に

Francisco・石川 敬(45歳)

首里聖アンデレ教会
設立50周年、おめでとうございます。私が首里聖アンデレ教会に行き始めたのは小学校の



ころからです。当時、首里聖アンデレ教会の牧師は池原司祭でした。池原先生の子どもでヒデオさんとミヤコさんと同じ学校にかよい、近所に住んでいたので教会に誘われて子どもの礼拝に参加しました。

当時、子どもの礼拝と大人の礼拝とに分かれており、子どもの礼拝と日曜学校には幼稚園児から中学生の子ども達が集まり、多いときには30名近くの参加者が居りました。イースターには公園でエッグハントをしたりしたこと、ろうそくの光の中のクリスマス礼拝と、子ども達によるクリスマス劇、教会のバザーでは焼き鳥・とうもろこし販売等、いろいろと思い出されます。

その後、教会も何度か司祭様も変わり、首里聖アンデレ教会の聖堂も新しく建て替えられ、かなり環境が変わりましたが、50周年にあたり未来に向けて首里聖アンデレ教会と一緒に成長していきたいと思います。

幼い頃のお祈り

Sheria・下地若菜(35歳)

幼い頃は、毎週日曜日が楽しみで、礼拝に行くというより、遊びに行くという感じでした。中高校のときは部活動等に打ち込み、現在は仕事や育児に追われ、礼拝もおろそかになり、いつも心に罪悪感を感じていました。



そんなある日、幼稚園に通う息子が登園時に祈る姿を見て、自分の幼い頃の事を思い出しました。怖い夢を見て眠れないと、泣く私に母が、「寝る前にお祈りしなさい。神様が必ず守ってくださるよ。」と話し、それから毎日子供なりに一生懸命お祈りをするようになりました。今でもその祈りは私にあって自分の行いや思いを振り返り、また明日から元気に幸せに生きてゆくための糧となっています。これからも、私なりに神と向き合い祈り、笑顔で生きてゆきたいと思っています。



教会に行かなくては

ガブリエル・立田晴記(43歳)

教会設立50周年おめでとうございます。縁あって茨城県土浦市から沖縄に赴任して2年が過ぎました。こちらに来ることが決まるまでは、沖縄で暮らすことになるとは考えてもみませんでした。現在このような立場であこがれの地に暮らしていくのも、神様のお導きによるものと日々感謝しています。



赴任してしばらくは、妻がJICAコーディネーターとしてネパールに赴任中だったこともあり、なかなか教会へ出向く決心がつきませんでした。それどころか、美しい海と山に恵まれたこの地に来られたのに、毎日建物の中で過ごすはずもなく、教会へ出向く気持ちはどこへやら、ほぼ毎週末は野外を駆け巡っていました。以前は汚れた河川しか周囲になく、子供の頃に熱中していた釣りもご無沙汰していましたが、沖縄の海を前にして再び心に火が付きました。虫取りは半分仕事なので言うまでもないですが、沖縄に来て虜になってしまったのは海釣りです。日曜は教会があるとわかっているながら、大潮の週末には心は海辺に向かってしまいます。釣りを我慢して教会に行くと、皆さんの笑顔にはっと心が和み、やっぱり来て良かったと毎回思います。

そうこうしているうちに、日曜になると「教会に行かなくては」という思いが少しずつ芽生え始めました。我々夫婦は仕事の関係で、これまでお互い単身赴任状態になることが多く、なかなか二人揃って教会に行くことが出来ませんでした。妻が帰国して、二人で教会に行く習慣がついてきた最近は、以前とは違った生活のリズムが形成され始めました。これも神様のお導きなのでしょうか。馴染んできた頃には妻にはオルガン伴奏の役目が回ってきて、そろそろ来るだらうと思っていた聖書朗読のお誘いも予想通り(?)でした。引っ越しの時、ピアノも持参して本当に良かったとつくづく思います。こんな事を書くと怒られそうですが、せっかく沖縄にいるのだから、時々遠出もしつつ、与えられた仕事をこなして行ければと思っています。



首里聖アンデレ教会は近所という

こともあります、規模もちょうど良く、信者の方々もアットホームで、あっという間に馴染んでしまいました。こちらの教会で印象深いのは、「平和の挨拶」で握手しまくる光景です。お辞儀をして終わりという教会も少なくない中、この大変良い習慣だけは今後も残していって欲しいと思います。これまでもマイペースで歩んできた私ですが、教会も私も神様と共に着実に前進していくことが出来るよう、祈ってやみません。また、この美しい沖縄の地にも、永遠に平和が訪れますように。

受け入れていただいていると実感

ハンナ・立田亜由美(39歳)

教会設立50周年おめでとうございます。私が沖縄に越してきて、主人と共に首里聖アンデレ教会に通うようになってから、半年以上が過ぎました。最初は知人も親戚もいない沖縄で孤独を感じておりましたが、教会でオルガンのご奉仕もさせていただくようになり、今では皆さんに受け入れていただいていると実感しています。



私が教会でオルガンを弾くのは、熊本の教会に通っていた高校生の頃以来です(もう20年以上前のことです!)。姜先生からお話をいただいたときには、あまり長いこと鍵盤に触れていなかったので正直お断りしようかとも思いましたが、ご奉仕できることを感謝しようと思い、お引き受けしました。家にある電子ピアノも、久しぶりに電源を入れてもらえて心なしか喜んでいるようです。

首里聖アンデレ教会のこぢんまりとしてアットホームな雰囲気は、高校まで通っていた熊本の教会に少し似ているせいか、私にとってこの教会をとても親しみやすいものにしてくれています。私がこの教会に通い始めてからまだ日も浅く、失礼ながらまだお名前を覚えていない方も多いような状態なのですが、これから信徒の一員としてより深く幅広く交わりを持とうと思っておりますので、よろしくお願いします。



首里聖アンデレ教会との出会い

ニコラス・清嶋孝一（37歳）

1. 私が最初に教会を見つけたのは、ふと思いついた首里城見物の帰り際だった。

2. 当時は沖縄に転勤して9ヵ月程経過しており、与那国や粟国等の離島は行っていたものの、那覇市内はいつでも見られるという思いもあり、余り周っていなかった。又、住まいが浦添の前田という、余り交通の便が良いとは言えない所で、主な移動手段がバスであったことから、市内見物はお座なりになっていた。



3. 幸いに山川のバス停から首里城は近く、一通り城内を見て帰りの道を歩いている時だった。右手の屋根に十字架が見えたのだった。首里城のすぐ近くに教会があるんだと思い、何気なく掲示板を見ると、そこには「日本聖公会」と書いてあった。その文字を見ていると、学生時代に福岡で短期間通った学校の近くにあった、草香江の教会が懐かしく思い出された。聖堂のステンドグラスが奇麗で何度かお邪魔したことがあったのだ。

4. この教会の内部はどうなっているのだろうと思い、ドアに手を掛けてみたが、幸か不幸か入口は閉まっており、内を窺うことは出来なかった。この時偶然ドアが開いていたら内を見ただけで満足し、その後来ることは恐らく無かったんだろうと思う。その日はそのまま帰宅したが、日曜日は礼拝があるので、開いているだろうと思い、見学だけでもいいだろうと軽い気持ちで訪れたのが2010年の1月末だった。それが首里聖アンデレ教会と私の最初の出会いとなった。

5. もし住まいが前田でなかったら、首里城見物をふと思いつかなかったら、そ



の日聖堂の扉が開かれていたら、今このように礼拝に与ることが無かったのは言うまでもない。幾つもの偶然が重なって、現在主日礼拝や信徒の交わりに与させて頂いているのは、実に不思議な縁だと感じると共に、沖縄へ転勤になった事事態何かの計らいだったのかもしれないと思うのである。

主のお導き

ヨセフ・野間一博(37歳)

Hallelujah！主の御名を賛美いたします。この度は日本聖公会首里聖アンデレ教会設立50周年誠におめでとうございます。この50周年という大きな歴史の節目に、由緒ある教会へ導かれたことに大変感謝しております。

もともと結婚願望がなく、25歳の時に受洗した後つい最近まで約10年間教会を離れていました。再び、通っていた聖靈派のメザチャーチへ通い続けるべきか悩んでいた私にとって、主より遠く離れた愛知から与えられた婚約者と共に首里聖アンデレ教会へ導かれたことは主のお導き以外の何物でもないと確信しております。これからも信徒の一員として聖公会の美しい礼拝に参加、継承されて頂きたいと思います。

首里聖アンデレ教会に主の栄光が益々あらんことを、主イエス・キリストの御名によって祈念致します。



イエス様が大好き

マリア・三浦奈津美(27歳)

Hallelujah！！主の御名を讃めます。この度は首里聖アンデレ教会設立50周年誠におめでとうございます。

この50周年記念と言う記念すべき時に主のお導きにより首里聖アンデレ教会へ導かれました事は大変嬉しくまた感謝しています。

現在私は様々な病気に見まわれていることもあり、イエス様を寄り頼む様になり何度も主に救わられてきました。私はイエス様が大好きで、何をするにもイエス様を求めてしまいます。言葉で言い表せない位大好きです。そんな中、主の導きにより婚約者と出会い首里聖アンデレ教会へ導かれました。主に感謝致します。

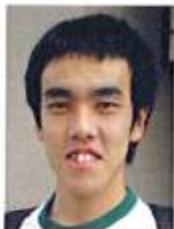
これからも首里聖アンデレ教会の礼拝を通して主を賛美できますように首里聖アンデレ教会がますます発展しますように主イエス・キリストの御名を通してお祈りいたします。



100周年には68歳

クレメント・大倉 祐(17歳)

教会設立50周年、おめでとうございます。僕は生まれて丁度40日目の1月1日(元旦)に、首里聖アンデレ教会で洗礼を受けました。堅信は中学生になったときだったと思います。来月、誕生日を迎えると、18歳になります。



あと50年も経つと首里聖アンデレ教会は100周年。僕はその頃には68歳。遠い先の事を考えると嬉しいような悲しいような複雑な気持ちです。

